

「事業者向け」 保育所等訪問支援評価表

公表： 2026年3月31日

スタッフ 23 名回答

事業所名： さんぼみち

	チェック項目	はい	いいえ	どちらともいえない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は、改善目標	
環境・体制整備	①訪問支援使用する教員教材は適切であるか。	2	0	21			
	②利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか？	23	0	0		訪問回数を増やしてほしいという保護者のご意見がありました。配置数は適切であるものの、充足しているとは言えないので、配置の見直しを検討します。	
業務改善	③業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	23	0	0	報告相談に気を付け、声をかけるようにしている。チャットを有効利用する。		
	④保護者等向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	23	0	0	丁寧な報告、聞き取りを心掛けている。		
	⑤職員の意見などを把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	23	0	0	保護者から大きな問題点は聞いていない。	アンケートでは、様々なご意見をいただいておりますので、真摯に対応していきたいと思えます。	
	⑥改善目標、工夫している点など記入欄	18	0	5	制度の難しい点は、分かりやすく伝えられるようにしている。	利用料についての説明が不足しているという指摘がありましたので、周知を徹底していきます。	
	⑦職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会を確保されているか。	23	0	0	動画を見て意識する点を再度確認できることは必要。		
適切な支援の提供	⑧個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	23	0	0	各機関からの情報を重要視している。		
	⑨保育所等訪問支援計画を作成するには児童発達支援責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解のもとで、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	23	0	0	学校や医療機関など子供に関わる人との連携により、見逃すことが少ないよう気を配っている。保育園や幼稚園など、普段子どもの保育をさせていただいてる方に理解していただき、意見や要望も考慮しながら作成しています。	訪問支援先の先生に、計画案を確認していただき、そのご意見も取り入れて計画を作成しています。	
	⑩保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	23	0	0	事前の打ち合わせを心掛け、上手く連携がとれるよう気を配っている。		
	⑪保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	23	0	0	学校・他機関によっては、温度差があることもあるが、最善を尽くすようにしている。	個別支援会議によってスタッフ間で計画の内容を共有しています。	
	⑫子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用するなどして確認しているか。	23	0	0	シートを丁寧に書く		
	⑬保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	22	0	1	ガイドラインを参考にしている	ガイドラインを全訪問支援員に周知しています。	
	⑭保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	23	0	0	支援計画は随時確認し、伝えている		
	⑮支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	22	0	1			
	⑯支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	23	0	0	支援後には時間を取って関係者と話し合いを行っている。		
	⑰保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	23	0	0	訪問した機関のやり方を否定するような行動はしないよう心掛けている。		
	⑱毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	23	0	0	訪問の記録は当日のうちに言い、共有するようにしている		
	⑲定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	23	0	0	忘れないよう行っている		
	関係機関や保護者との連携	⑳障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	23	0	0		
		㉑地域の保健、障害福祉、保育、教育などの関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	23	0	0	必要、要望があれば積極的に会議等に参加し、連携している	
		㉒就園、就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容などの情報共有と相互理解を図っているか。	23	0	0	特に就学などのタイミングは丁寧に回数も増やしてやり取りしている。	
㉓質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関などから助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		21	0	2	様々な種類の研修を受け自己研鑽を行っている。	外部研修への参加については、充分ではないと感じます。	
㉔（自立支援）協議会なども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		20	0	3	今後参加する機会を増やしたい。	現状自立支援協議会は自由に参加できるものではないので、参加していてもできない状況です。	
㉕日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	23	0	0				

	26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）や家族等の参加のできる研修の機会や情報共有などを行っているか。	22	0	1	ペアトレには必要ならよく進めるようにしている	
保護者への説明責任等	27 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	23	0	0		契約の際、丁寧に説明させていただいていますが、説明を受けた覚えがないという一部保護者のご意見をいただいております。そういったことが起きないように、説明の機会を増やす等の対応をしていきます。
	28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	23	0	0	分かりやすい説明を心掛けている	
	29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	22	0	1	面談で支援目標を共有しています。	
	30 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	23	0	0	必ず確認しています	
	31 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	23	0	0	担当とは常に話し合いを行っています	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	3	18	2	検討中です	
	33 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	23	0	0	丁寧に話を聞いて必要があれば対応しています	
	34 定期的に通信などを発行することや、HPやSNSなどを活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	23	0	0	さくら連絡網などを活用している	さくら連絡網の利用により、様々な連絡を取り合うことがスムーズになり、保護者の方々の満足度にも繋がっております。
	35 個人情報の取り扱いに十分注意しているか。	23	0	0	十分注意している	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	23	0	0	話し合いの苦手な保護者にも、話しやすい工夫をしています	
訪問先施設への説明等	37 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	23	0	0	心理士としての専門性を生かし、相談に乗っている	こちらからの提案が一方的に感じる、という声もいただきましたので、お互いの思いを共有できるように留意します。
	38 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	7	4	12	今まで数ケースは行われました	
	39 保育所等訪問支援の実施後に、家族などへ適切に支援内容などの共有を行っているか。	23	0	0	訪問後は早めにお伝えしています	一部報告がタイムリーではない、という指摘も受けました。こういったことのないように、訪問後は迅速に対応するように支援員一同に注意喚起いたします。
	40 個人情報の取り扱いに十分注意しているか。	23	0	0	しっかりと気を付けている	
	41 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	23	0	0	心理士としての専門性を生かし、相談に乗っている	
非常時等の対応	42 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	0	12	今後マニュアルを確認したい	全スタッフへの周知がまだ足りていないという結果なので、確実な周知の仕方、周知されたかの確認を確実に行っていきます。
	43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分にされた中で支援が行われているか。	22	0	1	訪問であるので、具体的には難しいことも多い	
	44 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	3	12	8	検討中です	訪問中のヒヤリ・ハットは、訪問の日時を間違えた、道中交通事故に合いそうになった、など特殊なケースになるとは思われますが、他の事業同様に情報共有できるようにしていきます。
	45 虐待を防止するため、職員を研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	22	0	1	動画などで学んだ。	研修は毎年行ってまいります。
	46 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	13	5	訪問支援なので、実際にはない。	